ストップ 労働災害

ディスクグラインダは1分間に12,000回転すると心得るべき！

切れ、こすれ

衛生配管工　58歳　経験30年（就労13日）

ディスクグラインダで左手を負傷

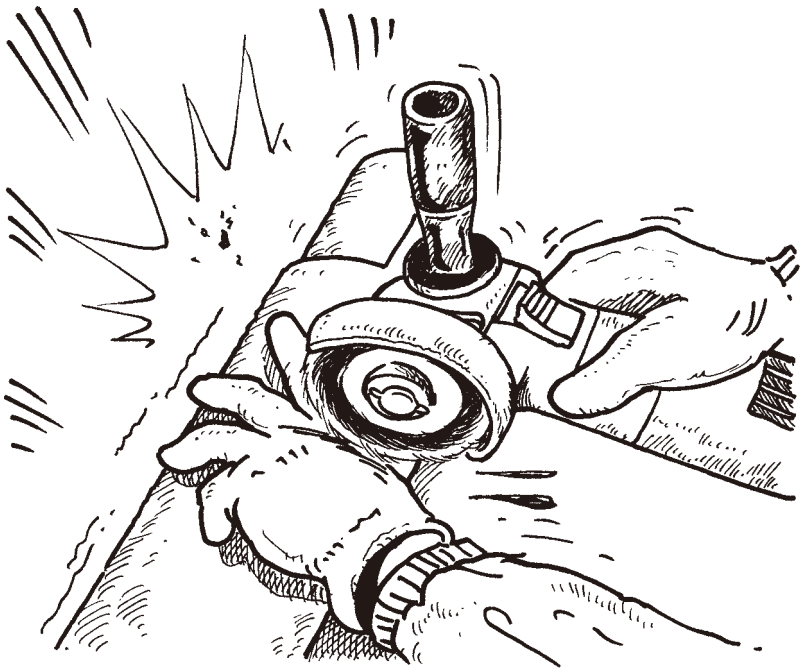
【発生原因】

①切断材を固定できないディスクグラインダを使用したこと。
②ディスクグラインダに潜在する危険性を認識せず、安易に使用したこと。

【再発防止対策】

①切断材を固定できるバンドソーを使用する。
②取扱説明書等で工具に潜在する危険性を把握する。
③元請職員、安責者および作業責任者は、不安全な状態並びに不安全な行動を発見した場合には「作業中止⇒是正確認」を必ず行う。

【発生状況】



被災者は、100A耐火二層管の外面被覆部をディスクグラインダで切断していた。切断中にディスクグラインダがはねて左手に刃が当たり被災した。

高所作業は、安全な作業床（足場）を設置すべき！

墜落、転落

鉄筋工　50歳　経験8年（就労210日）

5 階壁配筋組立作業中に墜落

【発生原因】

①壁配筋組立作業に適した作業床 (足場) を設置していなかったこと。

【再発防止対策】

①作業に適した足場計画を行い、作業状況を確認し、不具合があれば、直ちに「作業中止⇒足場改善⇒是正確認」を行う。

【発生状況】

被災者は、5階妻壁配筋組立作業中、段取り替えをしようと、型わく支保工(枠組)と外部足場に渡していた単管に足をかけた。その際に単管がズレ体勢を崩し墜落したもの。墜落時に左頬と左ひじを打撲した模様。

物は落ちると心得るべき！

飛来、落下

型枠解体工　52歳　経験19年（就労11日）

型わく解体作業中、送風機が落下し、中指を不全切断

【発生原因】

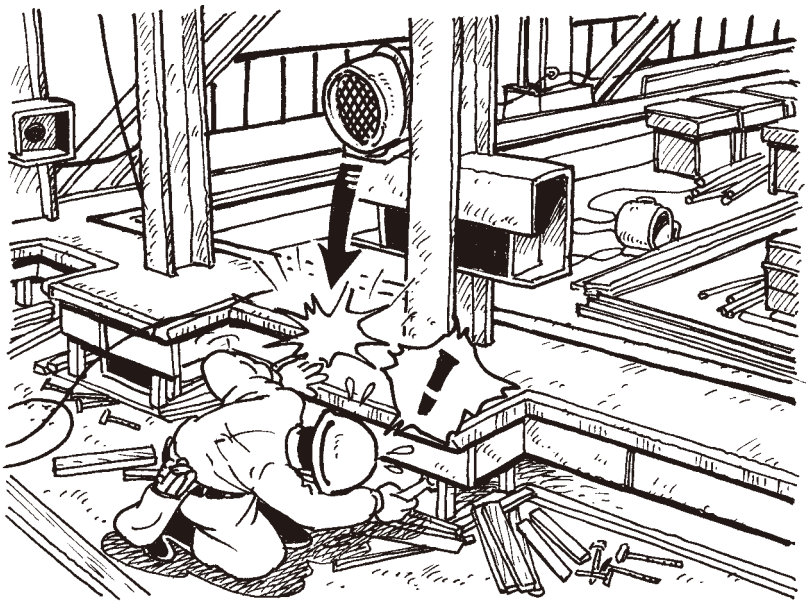
①固定することなく送風機を鉄骨ファスナーに設置したこと。

【再発防止対策】

①「物は落ちる」というあたりまえのことを再認識し、行動する。

②元請職員、安責者および作業責任者は、不安全な状態並びに不安全な行動を発見した場合には「作業中止⇒是正確認」を必ず行う。

【発生状況】



被災者は、7階床上でパラペット型わく解体作業を行っていた。その際、鉄骨ファスナー上部に置いてあった送風機が落下し、被災者の中指にあたり被災した。なお送風機は、前日打設したコンクリートを養生するために仮置したと思われる。

物は落ちると心得るべき！

飛来、落下（建設機械・クレーン等災害）

鉄筋工　62歳　経験40年（就労5日）

つり荷が落下し被災

【発生原因】

①不適切な玉掛け方法であったこと。

②結束線の結束強度を過大評価（大丈夫と判断）したこと。

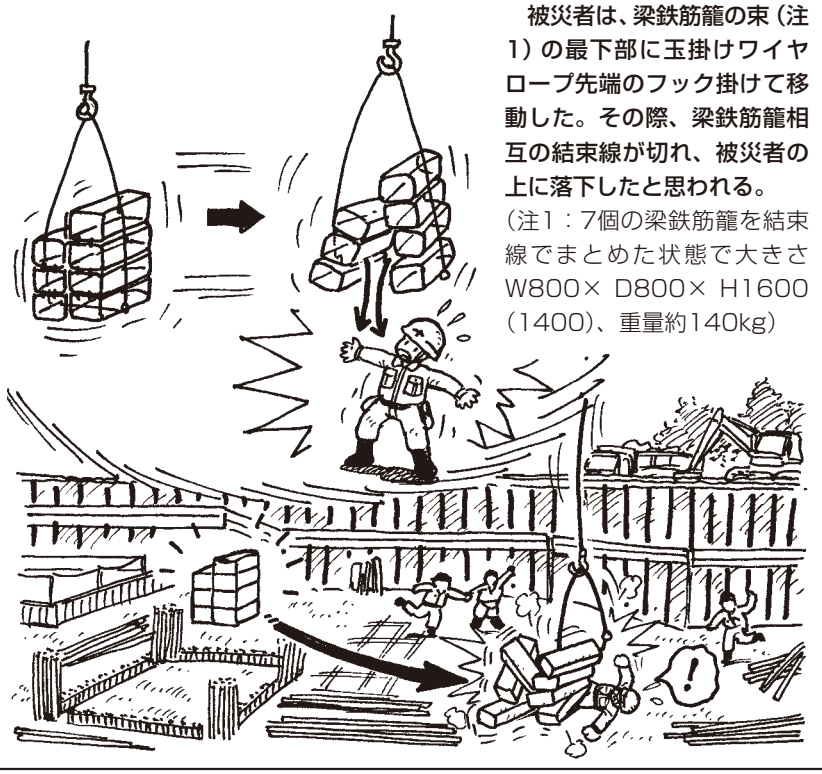
【再発防止対策】

①台付ワイヤロープで梁鉄筋籠相互を緊結し、それらを玉掛けワイヤロープにて、つり上げ移動動する。

②または、ワイヤモッコを使用し、結束した梁鉄筋籠をつり上げ移動する。

③元請職員、安責者および作業責任者は、不安全な状態並びに不安全な行動を発見した場合には「作業中止⇒是正確認」を必ず行う。

【発生状況】



被災者は、梁鉄筋籠の束（注1）の最下部に玉掛けワイヤロープ先端のフック掛けて移動した。その際、梁鉄筋籠相互の結束線が切れ、被災者の上に落下したと思われる。

（注1：7個の梁鉄筋籠を結束線でまとめた状態で大きさW800× D800× H1600（1400）、重量約140kg）